

Sagabi News 86

Ob

報告

2022年度 教学振興資金寄付ご報告

教学振興資金寄付につきまして、ご協力賜りました皆さまのご厚意に深く感謝申し上げます。2022年度寄付金額は古本募金も含めて59件、9,942,515円となりました。

大阪サテライトキャンパス弘洲会館の内装工事や学園内のLED化工事、第二グラウンドの一部人工芝化などを行い、在学生の学修環境の充実を図りました。

リサイクル募金さがりボンプロジェクト(2022年度)につきましては、皆さまの善意により、26,515円となり、本学附属図書館の図書購入費用として活用させていただきました。本学附属図書館は在学生のみならず学外の方にもご利用いただいております。ご不要となりました本・DVD・ブランド品等ございましたら、学内に設置のリサイクル回収ボックス^{※1}にご投函ください。もしくは5点以上を段ボール箱に詰めて、きしゃぼん(フリーダイヤル0120-29-7000またはWEBフォーム<https://lp.kishapon.com/sagagei/>)へお申し込みいただければ、送料無料でご希望日時に宅配業者が集荷に伺います。

今後とも社会に有為な人材の輩出を目指し、教育・研究に係る施設・設備・制度等の整備・充実に努めてまいりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。(管理運営グループ)

2022年度 寄付者の方々(五十音順・敬称略)

教学振興資金寄付へのご協力、心より御礼申し上げます。ご寄付いただきました方々への感謝の意を込め、ご芳名を掲載させていただきます。

池田 裕人	石山 努	伊藤 佐都子	井上 小夜子
佐山 誠一	平良 俊雄	高橋 哲	高家 昌昭
竹下 和美	西郡 秀和	西田 眞喜生	濱田 巧
林 正憲	藤澤 敏正	松井 康成	宮原 弘
望月 正裕	山崎 誠	山田 里紗	山本 匡子
山本 るみこ	吉村 憲治		

お名前の公表を希望されない方につきましては、掲載を控えさせていただきます。

※1 回収ボックスの設置箇所は、「管理棟1F事務局内」「C棟3F教育・機材SC前」の2カ所となっております。

告知

2023年度 教学振興資金寄付のお願い

本学園では教育研究に関わる活動に対する支援を目的として、毎年、教学振興資金の寄付を募集しております。この寄付金は教育研究活動、施設設備等の教育研究環境、学生の奨学制度など、学びの環境を充実させるために活用します。

金額は個人：1口5万円、法人：任意とさせていただきます(1口未満のご寄付もありがたくお受けいたします)。令和5年4月から令和6年3月末まで、在学生保護者、卒業生、教職員、企業・法人、一般有志の方々等へ広く募集を行っております。

個人で本学園へのご支援をお考えくださる方は、本学Webサイト「ご寄付のお願い」からお申し込みいただけます。

また、企業法人の方は、全額損金算入が可能な「受配者指定寄付金」のお取り扱いが可能ですので、管理運営グループまでお問い合わせください。

なお、ご親族・お知り合いの方などにご支援くださる方がいらっしゃいましたらお知らせいただければ幸いです。

今後も在学生の学修環境の充実に努めてまいりますので、昨今の厳しい経済情勢で申し上げにくいお願いではありますが、温かいご支援をお願い申し上げます。

(管理運営グループ)

本学園Webサイト
「ご寄付のお願い」



<https://www.kyoto-saga.ac.jp/donation>

個人の方、
インターネットでのお申込み



<https://www.kyoto-saga.ac.jp/donation/#private>

各種クレジットカード、コンビニ支払、ペイジーが利用できます。

リサイクル募金
さがりボンプロジェクト

<https://lp.kishapon.com/sagagei/>

読み終えた本などのリサイクル品で募金ができます。



ふるさと納税によるご寄付

ふるさと納税制度を活用して、本学園をご支援いただくことができます。

詳細は京都市ふるさと納税のサイトをご確認ください。 <https://furusato-kyoto.jp/>

※京都市内にお住まいの方が京都市に「ふるさと納税」をされた場合、法令上、返礼品をお送りできません。



問い合わせ先：嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 管理運営グループ(寄付金窓口)

Tel.075-864-7858 / Fax.075-881-7133

e-mail : soumu@kyoto-saga.ac.jp

教育後援会総会報告

7月2日(日)、本部キャンパスにて、2023年度教育後援会総会を当日出席者40名、委任状330名、計370名をもって開催いたしました。総会では、2022年度事業・決算報告、2023年度事業計画・予算案のほか、新役員も選出され、いずれも全会一致で承認されました。また、総会閉会後には、キャリア支援担当職員による「進路支援セミナー」を実施し、その後は学科・分野領域別に分かれて、授業での取り組みの様子等について実習授業担当教員とご懇談いただきました。暑い中での開催となりましたが、本学の教育支援、教育環境の一端をご理解いただく良い機会となりました。

(管理運営グループ)



2023年度 オープンキャンパス・体験入学報告

本学入学希望者を対象とした前期オープンキャンパスを4月23日(日)、5月28日(日)、7月23日(日)、8月20日(日)に開催しました。今年度は引き続き事前予約制ではあるものの、保護者の方も参加しやすいよう付添人数の緩和等を実施し、日本全国から多数の方にご来場いただきました。また、志望分野・領域の授業を体験できる体験入学を5月14日(日)、6月11日(日)、7月9日(日)、8月6日(日)に実施しました。入学広報グループでは今後も広報活動や内容の充実に励み、多くの方に本学の学びを知っていただけるよう努めます。2023年度入試では、総合型選抜I期体験授業型を嵯峨美術大学は9月16日(土)に、嵯峨美術短期大学は9月17日(日)にそれぞれ実施し、多くの方にエントリーをしていただきました。同じく総合型選抜II期面接型を嵯峨美術大学は10月7日(土)に、嵯峨美術短期大学は10月8日(日)に実施

します。また、今年度のスカラシップ(特別奨学生)選抜を11月と3月に2回実施します。本選抜の合格者は特別奨学生として採用され、四年制大学では総額200万円(年額50万円×4年間)、短期大学では総額100万円(年額50万円×2年間)の給付を受けることができます。(※継続審査あり)

(入学広報グループ)



2023年度 嵐芸祭実施について

2023年10月21日(土)、10月22日(日)に嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学の学園祭である嵐芸祭を開催します。今年のテーマである「解放・開放」には、新型コロナウイルスによる行動制限が緩和された今、自粛生活などで抑えられてきた気持ちを学園祭で開放しようという思いと、地域の方々の理解によって成り立っているこの学園祭を学外にもより開放的なものにし、たくさんの方に楽しんでもらいたいという思いが込められています。

今年は、ゲストを迎えたトークショーなどが行われるイベントステージ、ライブ演奏やパフォーマンスが行われる音楽ステージの2種類のステージイベントを予定しています。

また、美大生によるクオリティの高い作品展示やグッズ販売も行います。

去年に引き続き、学外の方の入場も可能となる予定です。皆様のご来場をお待ちしております。

(学園祭実行委員会)



あたごふるみちかいどうとぼ 愛宕古道街道灯し2023

コロナ禍を経て4年ぶりの本格実施となった「愛宕古道街道灯し(あたごふるみちかいどうとぼし)」が、8月26日(土)と27日(日)に開催されました。天候にも恵まれ、近隣の親子や観光客など多くの来訪者で賑わいました。

祭りでは本学の学生サークル「竹造」を中心に制作する巨大行灯と合わせて、大学近隣の京都嵯峨学園の学校(嵐山小学校・嵯峨小学校・広沢小学校・嵯峨中学校)約300名の子どもたちとワークショップで制作した色とりどりの行灯が並び、昔ながらの風情が残る旧愛宕街道・嵯峨鳥居本の町並みをほのかな灯りで演出しました。

行灯に描かれた絵のテーマは「九十九神(つくもがみ)」。百年を経た古い道具に宿るといわれる精霊のこトです。“外国人観光客にも伝わりやすい絵柄にしたい!”という地元の声に応え、葬送の地である文化的背景や、ワークショップでのアイデアの出しやすさといったことから決定したテーマです。行灯制作ワークショップでは、“身の回りにある好きな道具、嫌いな道具、気になる道具に魂を宿してみよう!”と子どもたちに声をかけると、迷うこともなく描き出し、ダンスする文房具や笑顔の家具、宿題が追ってきたりボールが逃げ出したりと、想像以上に多様で楽しい九十九神が誕生し、祭り当日には来訪者の目を楽しませていました。



1996年より始まった「愛宕古道街道灯し」。近年は新型コロナウイルスの影響で中止や規模縮小を余儀なくされ、竹造の存続危機や嵯峨嵐山の観光客減少など、継続に向けて多くの課題がありました。しかし、祭りを主催する嵯峨野保勝会から“こんな時こそつながりの力が大切だ!”との声を聞き、竹造にも部員が集まってくれたことで、祭りの実施に至りました。祭りを続けることの大変さと大切さを改めて考える機会となりました。

28年間継続してきたことで、奥嵯峨の夏の風物詩として、地域になくてはならない祭りとして定着してきた実感があります。地域と大学が連携し、100年続く祭りを目指して、引き続き取り組んでまいります。

(附属芸術センター研究員 西原秀倫)



広沢小学校での行灯ワークショップ



嵐山小学校でのワークショップ



開催当日の様子

展覧会報告

収蔵品展開催報告

博物館の本来の使命は、作品や資料を収集・保管・展示して鑑賞者の皆さまの娯楽や教養に資することにあります。特別企画展として独自の解釈や新しい切り口で作品を紹介することも重要ですが、所蔵する作品群を丁寧に紹介することも同じく大切です。去る7月3日(月)～8月8日(火)の期間、本学の収蔵作品を紹介する展覧会「附属博物館収蔵品展 嵯峨美の染織/林司馬の写生」を開催しました。会場では、これまであまり見る機会がなかった本学(嵯峨美術短期大学時代、京都嵯峨芸術大学時代を含む)染織領域の教職員(黒田暢、辻信夫、芦原祐子、吉水絹代、杉山真由美)と卒業生の作品、そして本学の古画模写の礎となった林司馬

の写生を合わせた約30作品が並びました。博物館の原点に立ち返った今回の収蔵品展ですが、本学卒業生も多数来館され、当時の師の作品を前にかつての嵯峨美の様子を想起していただいたようです。

(社会連携・研究支援グループ)

【展覧会データ】

「附属博物館収蔵品展

嵯峨美の染織/林司馬の写生」

会 期：2023年7月3日(月)～8月8日(火)

会 場：附属博物館



在学生の活躍

在学生受賞情報

2022年下半年から2023年上半年にかけて各種コンテストなどで受賞・採用された在学生の情報を、一部ですが紹介します。おめでとうございます。

■「おおしま国際手づくり絵本コンクール」

【2023年おとなの部】

【銀賞・富山県教育委員会賞】

當麻 里実さん(嵯峨美術大学造形学科4年次生)

■「第41回 上野の森美術館大賞」

【入選】

中田 柚香さん(嵯峨美術大学大学院芸術研究科2年次生)

■「OAC学生広告クリエイティブアワード2022」

【グランプリ】

大藏 千歳さん(嵯峨美術大学デザイン学科4年次生)

【佳作】

松本 愛純さん(嵯峨美術大学デザイン学科4年次生)

■「日本パッケージデザイン学生賞」

【金賞】

北村 海七さん(嵯峨美術大学デザイン学科2023年3月卒業)

■「右京消防署 防火防災スケッチブック表紙デザイン」

【イラストデザイン採用】

山田 小遥さん(嵯峨美術短期大学デザイン分野2年次生)

■「第7回星乃珈琲店絵画コンテスト」

【優秀賞】

當麻 里実さん(嵯峨美術大学造形学科4年次生)

■「京都デザイン賞2022」

【京都新聞賞】

野々口 明香さん(嵯峨美術短期大学デザイン分野2023年3月卒業)

【京とうふ藤野賞】

宮本 琴葉さん(嵯峨美術短期大学専攻科デザイン専攻1年次生)

【入選】

池田 真子さん(嵯峨美術短期大学専攻科デザイン専攻2023年3月卒業)

大久保 咲良さん(嵯峨美術短期大学デザイン分野2023年3月卒業)

清水 みささん(嵯峨美術短期大学デザイン分野2023年3月卒業)

奴賀 捺聖さん(嵯峨美術短期大学専攻科デザイン専攻2年次生)

鈴木 ことはさん(嵯峨美術短期大学デザイン分野2023年3月卒業)

西村 心汰さん(嵯峨美術短期大学デザイン分野2023年3月卒業)

水野 遥菜さん(嵯峨美術短期大学デザイン分野2023年3月卒業)

八束 奈々恵さん(嵯峨美術短期大学専攻科デザイン専攻2023年3月卒業)

本学関係者による展覧会情報

嵯峨美術大学 デザイン学科観光デザイン領域
「私たちはなぜ旅をするのか2023」

会期：2023年10月11日(水)～10月14日(土)
ギャラリートーク：10月14日(土) 13:00～16:00
会場：本学附属ギャラリー アートスペース嵯峨

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 学園祭実行委員会
「2023年度 嵐芸祭」

開催日：2023年10月21日(土)～10月22日(日)
会場：本学本部キャンパス

嵯峨美術短期大学 美術学科美術分野日本画領域
「arkhē」

会期：2023年10月26日(木)～11月1日(水)
会場：本学附属ギャラリー アートスペース嵯峨

※展示の会期・内容は変更する場合がありますので、事前にお確かめください。

大学関連行事予定 Sep.2023 - Dec.2023

8月	28日(月) ……前期集中授業
	↓
9月	6日(水)
	16日(土) ……総合型選抜I期<体験授業型>四年制大学
	17日(日) ……総合型選抜I期<体験授業型>短期大学
	22日(金) ……後期授業開始
	30日(土) ……専攻科選抜(前期)短期大学
10月	1日(日) ……3年次編入学選抜(前期)四年制大学
	7日(土) ……総合型選抜II期<面接型>四年制大学
	8日(日) ……総合型選抜II期<面接型>短期大学 大学院選抜(前期)
	21日(土) ……学園祭※22日はオープンキャンパス同時開催
	↓
	22日(日)
11月	4日(土) ……総合型選抜III期<実技型> 3年次編入学スカラシップ選抜
	5日(日) ……スカラシップ選抜(前期)
	12日(日) ……学校(指定校)推薦型選抜
12月	2日(土) ……海外帰国生・社会人選抜 外国人留学生特別選抜
	10日(日) ……体験入学

※大学関連行事は都合により変更する場合があります。

紫苑色
今月の色

紫苑色(しおんいろ)とは、紫苑の花の色のような少し青みのある薄い紫色のことです。紫苑はキク科シオン属の多年草で、古名を「のし」といい、平安時代には「しおんに」とも呼ばれていました。秋には薄紫色の美しい花を咲かせることから、古くからとても愛されており、紫苑色の色名はその可憐な花の色からきています。



学校法人 大覚寺学園
嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学



公式
Facebook



公式
X



公式
YouTube

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地
TEL.075-864-7858(代) FAX.075-881-7133 <https://www.kyoto-saga.ac.jp>

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学広報 第36号 2023年9月22日発行 編集：嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 入学広報グループ
発行：学校法人大覚寺学園 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
info@kyoto-saga.ac.jp

